

鹿島興亜電工株式会社
環境方針

鹿島興亜電工 環境方針

■ 出発点

どうしたら地球と調和した生き方ができるのか。

■ 理念

当社は、「循環」「調和」「有限」「豊かさ」を経営理念に掲げ、当社を支えてくださる5つの主体「株主」「お客様・お取引先様」「社員・家族」「地域社会」「地球」との間に信頼関係を築いていくことを経営のミッション(使命)としています。

自然環境豊かな里山里海が広がる北陸の地で、電子部品の製造に携わりながらも、土と水とおてんとうさまのおつきあいのなかで学び、生きとし生けるもの一人として地球との間に信頼関係を築いていきたいと考えます。

社員一人一人が自分たちをとりまく水系の命の循環に関心をもち、「おてんとうさま」(環境マネジメントシステム)を自己責任のもと実践することで、わたしたちのふるさとを舞台に生物多様性を保全し、循環型社会のモデルを創造していきます。

※当社では「お天道様に申し訳ないことをしない」「お天道様にも堂々と胸を張って報告できる活動にしよう」という思いを込めて、この環境マネジメントシステムに「おてんとうさま」という愛称を付け活動しております。

■ 方針

一、当社は、開発・製造・販売活動、製品及びサービスが環境に与える影響を的確にとらえ、おてんとうさま(環境マネジメントシステム)を構築し、おてんとうさまの継続的改善及び環境汚染の予防を図る。

一、当社の環境活動は、社会環境対応を、おてんとうさま活動とし、製品環境対応を品質保証活動として展開する。

一、当社の環境側面に適用可能な法規制、当社が同意するその他の要求事項(お客様要求事項を含む)及び自主基準を順守し、環境マニュアル・品質マニュアルを基に全社員が自然環境に配慮した行動をする。

一、本方針の理念に基づいて行動するため、環境に調和した業務や有限な資源の有効利用、環境負荷の少ない製品・工程、地球温暖化防止(省エネルギー)を追求し実現する環境改善活動を環境目的・目標の枠組みとして、毎年見直しをする。

一、内部環境監査を実施し、自主管理による、おてんとうさまの維持向上に努める。

一、この環境方針は、当社において、環境活動に携わる全ての人に周知し、環境意識の向上を図る。

一、環境方針及び環境に対する取組みは文書化し、一般に公開する。

2018年4月1日

鹿島興亜電工株式会社

代表取締役社長 野向 一範